



国際理解学科
カリキュラム・履修オリエンテーション

2020.04

<http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu/>
教育支援課

国際学部国際理解学科を卒業するまでに必要なことを説明します。

スケジュールの変更について

説明の前に……

- ①オリエンテーション日程をご確認ください。
- ②履修登録日程をご確認ください。
- ③授業日程をご確認ください。

Freshman Orientation

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、もともと予定していたスケジュールがすべて変更されています。
- 今後の変更などは、ホームページやメール、Bibb'sで連絡しますので、こまめに確認してください。

授業を受ける前に……

自分で時間割を作成



教育支援課に時間割を登録(**履修登録**)



授業を受けることができます。

Freshman Orientation

- 大学では高校までとはちがい、**自分の時間割は自分で**つくることになります。
- 受ける授業を選ぶ手続きを「**履修登録**」(りしゅうとうろく)といいます。
- 文教大学の**履修登録は、インターネット上**で行います。
- 履修登録をしていない授業を受けることはできません。
- 履修登録の期間は毎学期決められており、**期間外に受け付けることはできません**。

大学の授業とは

履修のてびき

P.10～

- カリキュラム：
所属の学部(学科)等に定められた授業科目
⇒授業科目を選択、履修し、卒業に必要な単位を満たす。
- 単位修得：
履修登録をし、登録科目の授業をきちんと受け、内容を理解し、試験に合格すると単位が修得できる。
- セメスター制度：
1年間を春・秋の2学期に分け、各学期(セメスター)ごとに授業が完結する制度

Freshman Orientation

- カリキュラム(卒業までになんの科目に合格すればよいか)は、**所属する学科によって異なります。**
- 卒業までには、科目に合格し必要な「**単位**」を揃えなければなりません。
- 「単位」の説明は、『履修のてびき』10ページで確認してください。基本的に、**1回90分の授業を15週間受け、各授業の試験に合格することで単位を得ることができます。**(授業の回数や単位数は科目により異なる)
- 文教大学は「**セメスター制度**」を採用しており、1年間を春学期・秋学期に分け、1年次春学期を1セメスターとし、4年次秋学期を8セメスターと表現します。

大学の授業とは

履修のてびき

P.12～

- 決められた期間に、きちんと履修登録をしないと、**授業を受けることができない。**
- 出席が足りなかったり、課題を提出しない場合は**試験を受ける資格を失う。**
- 出席や課題が足りていても、試験の成績が悪い場合、**単位は与えられない。**
- 修得単位が少ない場合であっても、 Semester毎に履修登録できる単位数の上限は緩和されないため、**成績不振が続くと4年間での卒業ができなくなる。**

Freshman Orientation

- 成績評価の基準は『履修のてびき』12ページで確認してください。**評価「C」以上で合格**→単位を得ることができます。
- 出席不足だと評価そのものがもらえません(評価「F」となる)。**授業回数の2/3以上の出席が必要です。(1/3までなら休んでよい、という意味ではありません！！また、すべて出席したからといって単位が出るわけではありません。あくまで合格しなければなりません)**
- 整理すると、
 - ①履修登録をする
 - ②きちんと授業に出席して取り組む
 - ③試験や課題等に合格する
 - ④単位を得られる

以上を4年間積み重ねることになります。

なお、Semesterごとに履修登録できる単位の上限は、22単位までと決まっています。修得単位が少ない場合であっても上限は緩和されないため、修得単位が少ない状況が続くと4年間での卒業はできなくなります。

卒業要件

履修のてびき
P.11

4年以上在学し下記の単位を修得しなければ、卒業できません。

科目区分	必要単位数
共通教育科目	I～IV 22単位
言語科目	必修10単位、選択必修2単位、選択8単位 (留学生は日本語10単位+選択10単位)
基礎スキル	2単位
専門教育科目	66単位
自由認定科目	14単位
合計	124単位

Freshman Orientation

- 国際学部国際理解学科を卒業するための単位数は、『履修のてびき』11ページのとおりです。
- 合計**124単位**が必要で、1単位でも足りないと卒業できません。
- 合計だけでなく、科目区分ごとに必要な単位数も決まっていますので、それも満たさなければ卒業できません。

共通教育科目

履修のてびき
P.37～38

共通教育科目(合計22単位)

I 群: キャリア形成基礎科目

2単位

II 群: 学びの基礎科目

III 群: 主として人間愛を育む科目

8単位

以上

IV 群: 主として社会的事象等に対する認識や態度を養う科目

8単位

以上

4
単
位
以
上

計 22単位

◆ 選択科目で超過した単位 → 自由認定へ

Freshman Orientation

各科目区分について紹介します。

- 「共通教育科目」についての説明は、『履修のてびき』37～38ページに掲載されています。
- I 群～IV 群に分かれており、I 群で2単位(必修)、II・III 群から8単位以上、IV 群から8単位以上の修得が必要です。
- そのうえで、II・III・IV 群のどの科目群でもよいのでさらに4単位を修得し、合計で22単位が必要です。
- I 群の「キャリア形成基礎」は、定員が設定されており、抽選登録の対象科目です。春学期4クラス、秋学期3クラスありますので、ご自身で学期・曜日時限を検討し、履修登録期間に抽選登録を行います。抽選登録については、後述します。

共通教育科目

履修のてびき
P.37～38

群	科目	単位	開講セメスター			
			1	2	3	4
			1年次		2年次	
I	キャリア形成基礎	2	○	○		
	日本語表現基礎	2	○	○		
II	数学基礎	2	○	○		
	自然科学基礎	2	○	○		
	近現代史基礎	2	○	○		
	地理学基礎	2	○	○		
	哲学 ★	2	○	○		
III	倫理学 ★	2	○	○		
	文化人類学	2	○	○		
	日本国憲法 ※	2	○	○		
	論理学	2	○	○		
	音楽	2	○	○		
	文学	2	○	○		
	美術	2	○	○		
	人間関係論	2	○	○		
	心理学 ★	2	○	○		
	スポーツ科学	2	○	○		
スポーツ・健康演習 ※	2	○	○			
総合科目 A*	2	(○)	(○)			
総合科目 B*	2	(○)	(○)			
社会学入門	2	○	○			
経営学入門	2	○	○			
経済学入門	2	○	○			

表中の○は

「このセメスターから開講・履修可能となり、これ以降の学年でも、同学期で履修できる」という意味

※このセメスターのみ開講という意味ではないので注意！

例)「哲学」

○は1・2セメスターにあるので、1年次から履修可能かつ、春学期・秋学期も開講される。
→2年次以降も春・秋で履修可能！

Freshman Orientation

- 『履修のてびき』の科目表には、○印が入っています。これは、「そのセメスター以降に履修できる」ことを意味しています。
- 1年生のみなさんは、いま春学期「1セメスター」にいますので、「1セメスター」のところに○が入っている科目を履修できます。
- たとえば、「日本語表現基礎」や「哲学」は履修できますが、「社会学入門」はまだ履修できません(2・3セメスターに○があるため。秋学期から履修できます)。
- また、○のセメスターを過ぎてしまった場合でも、履修できます。
- たとえば、「哲学」は、1・2セメスターに○がついていますから、春学期も秋学期も授業があるということになります。
- つまり、「哲学」は、来年も、新しく入学してくる1年生(みなさんの後輩)が履修できる形で授業が行われ、みなさんもそれを履修できます。

言語科目

履修のてびき
P.39～41

留学生以外

必修科目	選択必修	選択科目	合計
10単位	2単位	8単位	20単位

◆選択必修科目、選択科目で超過した単位→自由認定へ

留学生

日本語科目(必修)	選択科目 (すべての言語科目)	合計
10単位	10単位	20単位

◆選択科目で超過した単位→自由認定へ

◆母語科目は履修できません

◆時間割に英語科目が仮で入っていますが、
履修を希望しない場合、教育支援課に報告してください

Freshman Orientation

- ・「言語科目」についての説明は、『履修のてびき』39～41ページに掲載されています。
- ・「言語科目」は、**合計20単位**の修得が必要です。内訳はスライドのとおりです。
内訳は留学生以外の学生と留学生で異なります。
- ・選択必修科目、選択科目で超過した単位は、自由認定の単位として充当できます。
自由認定の詳細は後述します。

【留学生以外】

- ・必修科目は、クラス分けが行われ**自動的に履修登録されます**。指定されたクラスの授業を受けてください。
- ・選択必修科目は、4科目の中から自由に選択し**2単位以上**を修得する必要があります。
- ・選択科目は英語および英語以外の外国語科目の中から自由に選択し、卒業までに**8単位以上**を修得する必要があります。
なお、**ドイツ語、スペイン語、フランス語、中国語、ロシア語**には順位性があり、**I、II、IIIの順に履修**していかなければなりません。

【留学生】

- ・留学生入試で入学した人は英語科目ではなく、「日本語A」～「E」が必修科目です。合計10単位修得します。
- ・選択科目として、「日本事情」「日本語表現法 I・II」「日本語表記の常識」「卒論演習」、英語科目やその他の外国語科目を履修できます。ただし、**母語は履修できません**。
言語の選択科目は、卒業までに10単位以上が必要です。

◆コンピュータ基礎演習→ 2単位

コンピュータに関わる初歩的な技術を身に付けます。



- 「基礎スキル(コンピュータ科目)」についての説明は、『履修のてびき』41ページに掲載されています。
- コンピュータ基礎演習はあらかじめクラス分けを行ったうえで、**自動的に履修登録されています**。指定されたクラスの授業を受けてください。



- 専門教育科目において、国際学部での本格的な学びが始まります。
- 専門科目は、「学部共通専門科目」「学科共通専門科目」「領域専門科目」に分かれており、**合計66単位**を修得する必要があります。
- 各科目区分における卒業要件単位はスライドのとおりです。

専門教育科目(学部共通)

履修のてびき
P.42

学科・領域での専門的な学習を進める前提となる科目



Freshman Orientation

- 学部共通専門科目については、『履修のてびき』42ページに掲載されています。
- 学部共通専門科目は、卒業までに**18単位**必要です。
- 必修の「国際学入門」は、あらかじめクラス分けされ、自動的に履修登録されています。授業の曜日時限は全員同じですが、**教室がクラスによって異なります**。時間割冊子で教室を確認し、割り当てられているクラス・教室で授業を受けてください。
- 選択必修科目は、I群~IV群に分かれており、各群の卒業要件単位はスライドのとおりとなっています。

専門教育科目(学科共通)

履修のてびき
P.45

学科・領域での専門的な学習を進める前提となる科目



Freshman Orientation

- 国際理解学科の学科共通専門科目については、『履修のてびき』45ページに掲載されています。
- 必修科目、選択必修 I 群・II 群それぞれの卒業要件単位は、スライドのとおりです。
- 選択必修 I 群は自分の興味や必要に応じて好きな科目を選択します。卒業までに**8単位**が必要です。
- 選択必修 II 群は、2年次に履修する科目です。短期留学に参加する場合は「短期留学英語演習」を、短期留学に参加しない場合は「応用演習」を履修します。

専門教育科目(ゼミナール)

履修のてびき
P.57

3年次春学期(第5セメスター)より

・「専門ゼミナールⅠ」を履修するには、第4セメスター終了時まで
卒業要件単位を**48単位以上**修得していなければなりません。
(教育の基礎的理解に関する科目・教科の指導法は**含みません**)

・専門ゼミナールはⅠ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳの順序で履修します。

・**ゼミを履修できなかった場合には卒業が遅れることになりますので**
計画的に履修してください。

ゼミの説明会・選択手続きは2年次秋学期に行います。

Freshman Orientation

学科共通専門科目の必修科目である「専門ゼミナール」の注意事項について説明します。

- ・「専門ゼミナール」は、3年次(5セメスター)から始まる科目です。所属するゼミは、2年次の秋学期に選択します。
- ・「専門ゼミナールⅠ」を履修するためには、2年次秋学期終了時まで**48単位以上**修得している**必要があります**。
(48単位の中に、教職課程の科目のうち「教育の基礎的理解に関する科目」「教科の指導法」は**含みません**)
- ・「専門ゼミナール」の履修には**順序性**があり、ⅠをとらないとⅡがとれません。
- ・したがって、2年次秋学期終了時まで**48単位を習得できず「専門ゼミナール」の履修が遅れたり、「専門ゼミナール」の単位を落としたりすると、留年が確定します**。

専門教育科目(領域専門)

履修のてびき
P.45～47

国際コミュニケーション領域

- ジェンダー
- ポップカルチャー
- 英文学
- 現代思想

国際協力領域

- 〇〇と国際協力
- 開発経済
- 国際環境
- NPO・ボランティア

領域専門科目の卒業要件単位は24単位
自分の所属する領域の選択科目の修得が必要です。
他領域の科目で修得した単位→自由認定へ

Freshman Orientation

- 国際理解学科の領域専門科目については、『履修のてびき』48～50ページに掲載されています。
- 「国際コミュニケーション領域」と「国際協力領域」の2領域があり、1年次秋以降、自分が選択した領域の科目を履修し、卒業までに**24単位**修得します。
- 他領域の科目も履修可能です。他領域の科目の単位は、自由認定の単位として充当できます。

専門教育科目(領域専門)

1年次秋学期(第2セメスター)より

領域選択のオリエンテーション・選択手続きは
1年次の7月上旬頃に行なう予定です。

Freshman Orientation

- 領域選択は、1年次の7月上旬に行われる予定です。どちらの領域を選択するか、考えておきましょう。

◆専門教育科目の選択必修科目・選択科目において卒業要件を超えて修得した単位→自由認定へ

◆他学部の専門教育科目を**8単位まで**修得可能修得した単位→自由認定へ

(※他学部履修可能科目は、
時間割P.78～79に掲載)

- 専門教育科目で卒業に必要な単位を超えて修得した単位は、自由認定の単位として充当できます。
- 他学部の専門教育科目は**8単位まで**自由認定の単位として充当できます。国際学部生が履修登録できる他学部の科目は時間割でご確認ください。

自由認定科目

履修のてびき
P.44

卒業要件を超えて
修得した単位

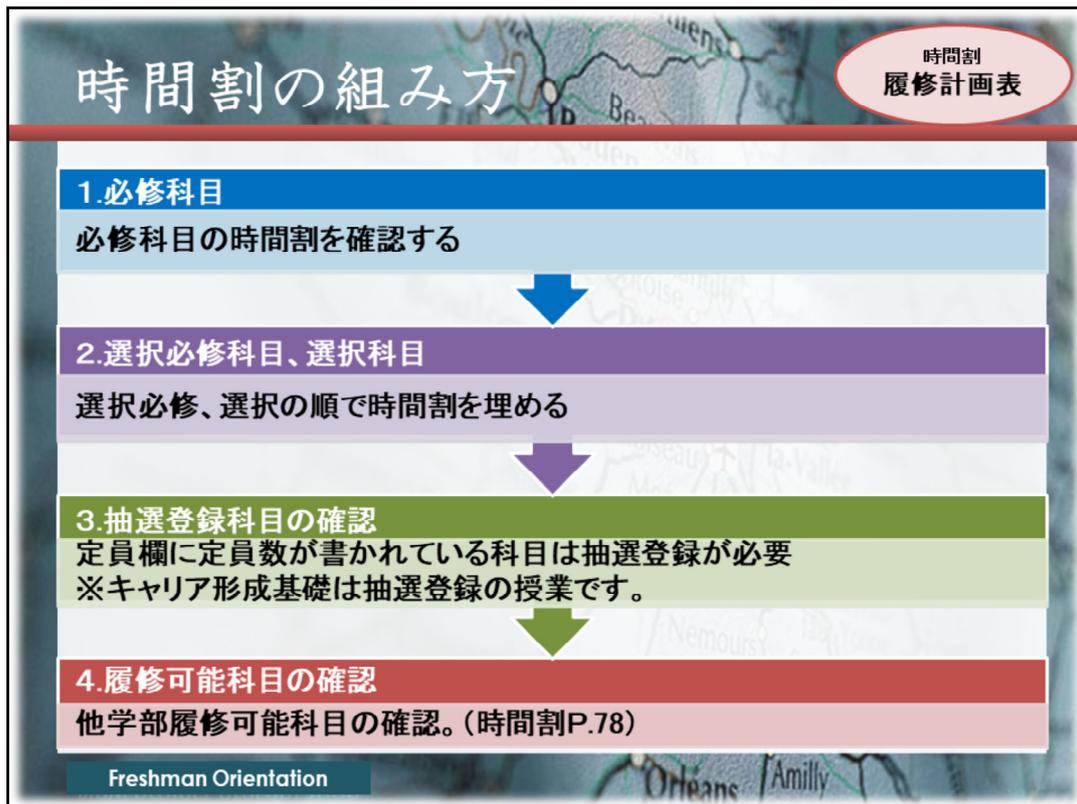
各区分に
当てはまらない
単位

自由認定科目

14単位

Freshman Orientation

- 自由認定科目については、『履修のてびき』44ページに掲載されています。
- 自由認定科目には、**科目区分ごとに必要とされる単位数を超えて修得した単位のほか、本学の他学部や他大学等で修得した単位が充当され、卒業に必要な単位として認定されます。**詳細は、『履修のてびき』44ページをご確認ください。
- なお、科目区分ごとの卒業要件を超えて修得した単位は、自由認定枠の単位として認定されますが、Bibb'sの成績照会画面や成績通知書においては、自由認定枠に単位数が計上されません。自分の目で見て自分でカウントしてください。不安なときは教育支援課窓口で確認してください。



- 時間割の組み方(履修登録の考え方)を説明します。
- 時間割は、**必修科目→選択必修科目→選択科目の順に考えます。**
- 必修科目は事前に登録しておきますので、それにしたがって授業を受けてください。
※1年次春学期の場合、「国際学入門」、「新入生ゼミナール」、「コンピュータ基礎演習」、「CALL101」、「CALL102」、「EIC101」、「EIC102」は、事前に履修登録されていますので、みなさんはB!bb'sの画面で確認してください。
- 必修科目を確認したうえで、選択必修科目、選択科目を選んでください。
- 科目の中には、人数制限があり、**定員を超えた場合に抽選を行う科目(抽選科目)**があります。抽選に落選しても、次の学期や次の年度で申し込めます。
※1年次春学期から履修可能な科目である、「キャリア形成基礎」は抽選科目です。
- 時間割に余裕がある場合には、他学部履修可能科目の履修も可能です。

1. 時間割に「定員」が記載された授業は抽選登録
2. 抽選登録で当選した授業は削除不可
(当選するまでは、登録画面に警告がでます)
3. 時間割の変更は、教育支援課HPで確認。

- 抽選科目は、時間割冊子の定員欄に人数の記載がある科目です。定員が書かれている場合は、抽選登録が必要です。
- 抽選科目に当選した場合、その科目を削除することはできません。慎重に申し込みを行ってください。
なお、当選するまでは、登録画面に警告が出ます。
- 授業の学期・曜日・時限は『2020年度時間割』の冊子にまとめていますが、そこから変更が生じています。教育支援課のホームページに掲載している『時間割』が最新の情報です。こちらも確認のうえ時間割を組んでください。

履修登録の流れ

[教育支援課HP](#)
[履修登録方法](#)
について

① 抽選登録・履修登録(1回目)

履修登録・抽選登録日程は調整中です。
決まり次第、お知らせします。

抽選
当選すると削除不可！！

履修登録の日程は調整中です。別途お知らせします。

履修登録

履修のてびき
P.56～57

- ◆履修登録をしない場合、除籍となります。
- ◆ Semesterごとに、履修登録が必要です。
- ◆履修できるのは**1 Semester 22単位まで**
※教職希望者が履修する「教職概論」は制限外
- ◆直前の Semesterの成績が下記条件を満たした場合、26単位まで履修することができます。
緩和条件：AA及びA評価を18単位以上修得

Freshman Orientation

- 決められた期間に履修登録を行わないと、除籍になる場合があります。「除籍」とは、大学が強制的に学籍を失わせることです。
- Semester制のため、学期ごとに履修登録を行っていただく必要があります。**今回の履修登録では春学期分のみ登録してください。**
- 各学期で履修登録できるのは、**22単位まで**です。履修する授業が多くなりすぎると、ひとつひとつの授業の理解がおろそかになるためです。
- ただし、前の学期で「AA」評価、「A」評価を18単位以上修得すると、次の学期は、26単位まで履修が可能になります。
- **教員免許の取得を希望する人が履修する「各教科の指導法」「教育の基礎的理解に関する科目等」は、22単位の制限に含みません。**したがって、1年生の教職希望の人が履修する「教職概論」は22単位の制限に含みません。（「教職概論」は、卒業のための単位として使用できません）

履修登録

- ◆担当教員が違っていても、同一名称の科目を重複履修することはできません。
- ◆一度修得した科目をもう一度履修することはできません。

Freshman Orientation

- 担当教員が違っていても、同一名称の科目を重複履修することはできません。
- 一度修得した科目(AA~Cの評価を受けた科目)をもう一度履修することはできません。

履修登録

時間割
WEB履修登録
手順書

- ◆履修登録はBibbsから行います。
 - ※[湘南キャンパスのHP](#)にB!bb'sのリンクがあります。
 - ・科目追加、削除、確定
 - ・抽選登録申請、申請取消
- ◆ Bibbsは履修登録だけでなく、学生生活に必要な情報の配信を行うための学内電子掲示板です。
⇒**Bibbsを最大限に活用しましょう！！**

Freshman Orientation

- 履修登録・抽選登録について、今回は、**このファイルのほかに別のページを用意して説明します。別途ご連絡します。**
- 『2020年度時間割』の巻末「WEB履修登録手順書」に詳細な案内がありますので、そちらもご確認ください。

なお、B!bb'sは履修登録だけでなく、学生生活に必要な情報の配信を行うためのものです。

休講の情報や奨学金説明会の案内などもB!bb'sを通じて情報配信しています。

B!bb'sのお知らせやGmailをこまめに確認するようにしましょう。

履修登録

- 授業の詳細はシラバスで確認ができます。

The screenshot shows the Bibb University information board. On the left is a login form with fields for 'User ID' and 'PassWord', and a 'ログイン' button. A red circle highlights a link labeled 'シラバス開示' (Syllabus Display). Below the login form is a 'New project presentation' section. On the right is a table of course details.

科目名	単位数	学期	1
サイクリクル		単位	2
和名	山崎 玲子	研究室	6410
連絡方法	最終の授業で指示する。		
授業概要	この授業では、倫理学の基本的な問題をゼミナール、私たちが自ら大人意識し、引出す可能性のある事例を考えていく。日常生活では、はっきりとした解決を見出すのが個人、事例を体験することもある。しかし、そのような場合は私たちが事前にもっている。思想やその心のもう一度意識したのちにもう一度、倫理的問題を考問していく。		
到達目標	授業中に時々またのや意見を述べてもらい、学期初回は試験を行う。		
到達目標	倫理学の基本的な問題を理解し、自身の事例に適用することができるようになる。また、明確な解決を見出すことが個人事例を通じて、自分自身に考えを深めることができる。		
授業計画(1回)	倫理学とは何か、行いと倫理		
授業計画(2回)	よく生きる		
授業計画(3回)	南大多額の購入準備		
授業計画(4回)	2017年度		
授業計画(5回)	目的と手段を正当化するのか		
授業計画(6回)	動機と結果		
授業計画(7回)	義務		
授業計画(8回)	徳		
授業計画(9回)	道徳教育		
授業計画(10回)	目的主義		
授業計画(11回)	道徳教育の目的は何か		
授業計画(12回)	正義		
授業計画(13回)	自由と平等		
授業計画(14回)	医療と倫理		
授業計画(15回)	授業のまとめ		
授業外の学習(予習・復習)	15回に際して予習のページを毎回指示して読んでいただく予定です。授業は1回の授業で習得できるものではありませんので、授業の進め方を理解するよう心がけることが重要である。		
評価方法	評価は、授業中に時々述べてもらえたりや意見と学期末の試験によって行う。授業中に時々またのや意見を述べてもらい、学期初回は試験を行う。		

- 履修登録にあたり、各授業の詳細をシラバスでご確認ください。授業概要等が確認できます。
- 履修登録期間が終了すると授業の削除ができないので、内容をしっかり確認したうえで履修登録してください。

特定有資格者の単位認定

時間割
P.9

- ・各種検定試験の合格者は申請により関連科目の単位が認定されます。<「履修のてびき」P130・131>
- ・申請期間は年4回(春・秋)あります。

申請書を教育支援課HPからダウンロード



「合格証明書」とともに教育支援課に提出

第1回申請期間: ~~4月1日～4月10日(中止)~~

Freshman Orientation

- ・ 特定の資格を有している場合、申請により、大学の授業の単位を取得したものとみなすことができます。
- ・ 資格と単位の関係は、『履修のてびき』130～131ページをご確認ください。
- ・ 申請方法は、『2020年度時間割』9ページをご確認ください。
- ・ 例年、年に4回の受付を行っていますが、**2020年度第1回(4月1日～10日)の受付は中止します。**
- ・ 申請には、合格証明書の原本が必要です。試験の実施団体等に余裕を持って請求してください。
- ・ 特定資格による単位認定は、申請時点の学期の単位として扱われますが、**履修登録単位数の制限には含みません。**

言語科目(英語)のクラス

明日
参

点数を
。

クラス分けのためのテストを
行う予定です。
実施方法等は別途ご連絡し
ます。

Freshman Orientation

クラス分けのためのテストを行う予定です。
実施方法等は別途ご連絡します。

教員免許に関して

春学期：水曜日5限「教職概論」

教職課程履修を希望する方は、履修登録してください。取得できる免許の詳細は授業で説明を行います。

授業内での教職課程の説明を聞き、教職課程を申請しない場合、この授業に関しては削除が可能です。

※「教職概論」(2単位)は制限対象外

Freshman Orientation

- 教職課程の履修を希望する場合は、水曜日5限の「教職概論」を履修登録してください。
- 授業内で取得できる免許の詳細等の説明を行います。
- 授業内で教職課程の説明を聞き、教職課程を申請しない場合、この授業のみ、履修登録期間後の削除が可能です。
- 繰り返しになりますが、「教職概論」は、履修登録単位数の制限(22単位)には含まれません。また、卒業要件単位に含まれません。

国際学部「短期留学制度」

履修のてびき
P.52・P.132～133

国際学部では、異文化理解を深め、英語コミュニケーションスキル向上のために、第3セメスターに「短期留学」制度を設けています。

この短期留学に参加するためには、修得しておかなければならない科目・単位数等の条件があります。

**短期留学に関する詳細は、
事務棟2階の国際交流室へお問い合わせください。**

Freshman Orientation

- 国際学部では、異文化理解を深め、英語コミュニケーションスキル向上のために、第3セメスターに「短期留学」制度を設けています。
- この短期留学に参加するためには、修得しておかなければならない科目・単位数等の条件があります。詳細は、『履修のてびき』52ページに掲載されています。
- 短期留学に関する詳細は、国際交流室にお問い合わせください。



国際理解学科

カリキュラム・履修オリエンテーション

END

わからないことがある場合、教育支援課へご相談ください。